

平成24年度 自己評価結果公表シート

湊幼稚園

1、本園の教育目標

- ・明るく元気な子
- ・友達と仲良く遊ぶ子
- ・自分で考え最後までやる抜く子

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

集団生活の中でそれぞれの役割や責任を持ち遊びや生活に必要なルールや態度を身に付ける。友達と関わって遊ぶ中で安全に園生活を送るためのルールを知り楽しく生活する。遊びの中で互いの行動に気づき遊びや生活に必要な習慣や態度を身に付ける。また、習慣や態度の意味がわかり、自分の行動に自信を持ち意欲的に生活する。

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
幼稚園の教育課程の編成・実施に関して、教職員間の共通理解をはかる。	新教育要領の理解を深めるため、全教職員で具体的な場面を想定し、研修を行っている。
中長期的なビジョンを策定する。	過去を振り返り、地域の実情に合った園であったか、今後の地域のニーズ、社会の流れに合った園になるよう、在園児保護者以外の方々にもご協力ご指導をいただける場を作っていきたい。
保育内容向上のため、園内研修を充実させる。	各保育内容については、今年度も専門の講師による園内研修を実施した。新任、経験の浅い教員が多いが、時間を上手く使い意義深い研修になった。
保護者のニーズの把握につとめ、要望やご指摘に適切な対応をはかる。	小さな出来事もその日にうちに保護者に伝えるようにしている。園での成長の様子を伝えたり、家庭での様子を聞いたりして日常の保育をより良いものにするため、年2回保護者懇談会を行っています。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

取り組むべき課題について、全教職員が共通理解し、それぞれの歳児、クラスにおいて自己評価し、取り組む姿勢が顕著にみられ、本園の方針を明確にし、日常の保育を行うことができた。

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
安全管理	・危機管理マニュアルの作成 ・災害時の保護者との連絡・連携
特別支援教育	・研修・受け入れ態勢など ・大阪医科大学医師による、発達障害児の研修
保育内容の点検	・毎週の反省、記録の点検から、問題点を探る
教職員の資質	個人情報取り扱いについての研修、理解と新しいメディアの危険性について

6、学校関係者の評価

地域の子どもの数が激減している中、教職員が一丸となって幼稚園教育活動に取り組んでいる。今後も地域のニーズや幼保一体化に向け、より一層の努力をお願いしたい。

7、財務状況

公認会計士による監査において、適正に運営されていると認められている。